

発行：新潟北高等学校

22061808

入梅した直後の15日。

学校評議員でもいらっしゃる、本校の現状も熟知していらっしゃる敬和学園大学入試広報室長の白井行雄氏に「社会が求める人材像」という演題でご講演をいただいた。



当日は7限相当時にご講演いただいたことと相まって、蒸し風呂のような暑さの中での実施で講師の白井先生には大変申し訳なく思っておりますとともに、本校生徒の集中力が若干欠如していたような態度であったことに対し、心からお詫び申し上げます。

先生は、ご講演の中で

- ・人生は長い
- ・自分を知る = 自己分析する
- ・世界を知る = 広い視野を持つ

ことの大切さをご自身の経験やご自身と親交のある方々のエピソードを交えて話されていた。

また、退職金や年金の具体的な数字をあげられ、Employability、すなわち「どんな時にも雇用される能力」の必要性を訴えられた。

さらに、会社経営者が重視する能力として、

あいさつ・態度          コミュニケーション能力          文章力          の3点を上げられ、新聞を読むことや基礎学力の大切さを分かりやすく語りかけてくださった。そして、「今は役に立たないと思っていることでも無駄なことは何一つない」と結ばれた。

昨今の厳しい就職戦線を意識して少しでも本校生の役に立つようにと実施された講演会であるので、一助にしてもらいたいと切に願うばかりである。



本校生にご講演される白井行雄先生

